神田小学校　学校だより
Ｒ２年５月１１日発行
Dandelion
第63号

こんなときだからこそ、神田の歴史を知ろう!!

▲五箇村川改修之碑

神田小学校正門のそばに石碑があります。これは、五箇村川改修之碑といい、洪水から村を守る排水路の完成を記念して建てられました。

江戸時代、神田地区周辺では、境川の川底が高くなり、雨が降る度に洪水が起きて、稲が水につかるなどの大きな被害が起きていました。そこで、洪水から村を守るために、北尾・近崎・横根・大脇・東阿野の五つの村が力を合わせて排水路を作りました。これは明神川の下に樋門を作り、川と排水路を立体交差させるという難工事でした。

「明神樋門」は、当時の最新技術「長七たたき」を使って建設され、現在もその役目を果たしています。　**（参考資料：平成３０年３月刊行　ふるさとガイドおおぶ　神田　～フリーコース～）**

二代目金次郎像　昭和三五年建立

神田小には、二宮金次郎像がありますが、彼の偉業についてはあまり知られていません。彼は５歳の時、川の氾濫で田畑と家を失い、さらに 14 歳で父が、16 歳で母が亡くなります。とても貧しく、薪を町へ売りに行く途中も本を読んで勉強して、後に家を再興しました。その後、多くの家や村の救済・再興を行い、生涯で 600 もの村を立て直し、江戸幕府の天保の改革でも大活躍しました。

神田の先人は、稀有の農政家である二宮金次郎に共感し、深い敬意をもって、この像を建立したのでしょうか･･･。

▲五箇村川と樋門

◇　二宮金次郎語録

「世の中は、知恵があっても学があっても至誠と実行がなければ事は成らない。」
「道徳を忘れた経済は罪悪である。経済を忘れた道徳は寝言である。」
「遠きをはかる者は富み、近くをはかる者は貧す。」

ブランコが撤去されます!!　永きにわたりありがとうございました!!

ブランコの老朽化が進み、近い内に撤去されることになりました。しかしブランコは大人気の遊具なので、今後は、新しいブランコを運動場トイレの近くに設置する予定です。

ところで皆さん、このブランコが昭和６３年に横根の相羽資敏様よりご寄贈いただいたことをご存じでしょうか？３０余年にわたり、ブランコは子どもたちにたくさんの思い出を残しました。

ブランコ撤去に伴い、相羽様のこれまでのご厚志に、改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

＜付記＞

神田小には、ブランコの他にも地域の方からご寄贈いただいた遊具があります。

この雲梯は、平成元年に、横根･近崎･北尾　子丑会(昭和23･24年生)一同様よりご寄贈いただきました。神田小は、いつの時代も、地域に支えられていると感じました。

学校からの大切なお知らせ（濃厚接触者の定義・学校再開にむけて・中止する行事等について）

“非常事態宣言”のもと、学校再開や、毎年行われている行事について、心配されていることと思います。現時点でわかっていることをお知らせします。

＜濃厚接触者の定義＞

国立感染症研究所は、4/20 付で濃厚接触者の定義を右表のように変更しました。うがい・手洗い・咳エチケットはもちろん、自らが濃厚接触者にならないように、お互いに気をつけましょう。

○ 感染者が発症する２日前から１メートル程度の距離でマスクをせずに 15 分以上会話するなどの接触があれば濃厚接触者となる。
○ 感染者と同居または長時間接触
○ 感染防止策なしでの診察・看護・介護
○ 体液に直接触れた可能性が高い

＜学校再開に向けて＞

現在、6/1 の学校再開をめざしていますが、再開時に最も気をつけなければならないのは、**教室にウイルスを持ち込まない**ことです。そのため、学校は次のことを実施します。ご協力ください。

○ **教室に入る前に、健康チェック表で体調を確認**します。毎朝体温を測定し、通常より体温が高い場合は登校を控えてください。※体温が３７.５℃以上の場合、自宅療養となります。
○ **マスクを必ず着用して登校**させてください。(布マスク(文科省より)を配付しました。ご活用ください。)
○ **給食の開始は、２～６年生は再開の次の日から、１年生は再開の４日後**からとなります。(土日は含みません) ※　6/1 に学校が再開なら、２～６年は 6/2 から、１年は 6/5 からとなります。

＜中止する行事＞

新型コロナウイルスの感染防止の観点で検討した結果、市内全小学校において、次の行事・学習活動の中止が決定しました。ご了承ください。

○ 野外教育活動
○ 水泳指導

日本赤十字社より「新型コロナウイルス」についての教材が紹介されています!!

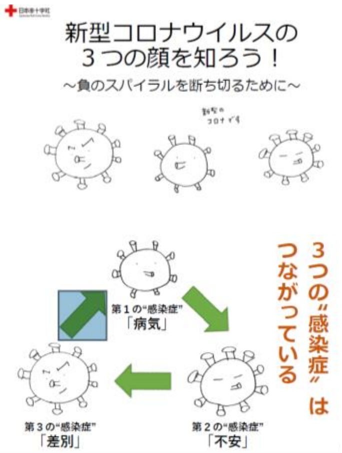
～新型コロナウイルスを正しく解説～子どもたちの心と体を守るためにご活用ください！と、日本赤十字社から、「新型コロナウイルス」についての教材が紹介されています。新型コロナウイルスの感染拡大が心配されていますが、この教材では、「病気」の側面だけではなく、「不安」や「差別」も危険要素であると問題提起しています。

この３つの側面について学んだ後、「振り返りシート」で、より深く学ぶことができるように教材は構成されています。

ぜひ、日本赤十字社のＨＰよりダウンロードいただき、ご家族でご覧になってはいかがでしょうか。

【日本赤十字社の関連ページのアドレス】

http://www.jrc.or.jp/activity/youth/news/200416_006157.html


日本赤十字社
新型コロナウイルスの
３つの顔を知ろう！
～負のスパイラルを断ち切るために～
新型のコロナです
第１の“感染症”「病気」
第２の“感染症”「不安」
第３の“感染症”「差別」
３つの“感染症”はつながっている

日本赤十字社のＨＰより引用

神ちゃん日記

4/20～22 の家庭訪問で担任と会えた子どもは、「それだけで元気がわいてきた」と微笑んだ。顔を合わせることの大切さが身にしみる。「家庭での学習が心配」という声が聞かれる一方で、「親子で計画表を作って一緒に勉強している」という前向きな話も聞けた。それぞれが、気づき、考え、実行すること、とても大切だと感じる。

本校ホームページは、令和元年９月１日より、http://www.obu-c.ed.jp/kanda-e/で運用しています。
学校便りのカラー版はそちらでご覧ください。